

税の標語・作文で表彰

租税教育の一環として国税局が募集した「税に関する中学生の標語・作文」の表彰式が、12月3日に常北公民館で行われました。町からの応募総数は、標語430作品、作文98作品でした。受賞した作品及び生徒は次のとおりです。(敬称略)

・関東信越国税局長賞

税があるだからみんなの明日がある

興野香奈江(常北中2年)

・水戸税務署長賞

納税で、築こう豊かな町づくり

小貴嶺太(常北中1年)

・納めようみんなの税は社会の力

君島美由希(桂中3年)

・税金は未来へつなぐ社会の輪

勝村翔太(七会中1年)

・税金で守ろうあなたの未来の笑顔

近澤美鈴(桂中2年)

・城内町長賞

須佐英利奈(桂中1年)

交通事故ゼロに願いをみて

町内の交通事故発生状況
発生件数 111188
(前年比 10同減)
(平成19年11月末現在)



年末の交通事故防止県民運動(12月1日～31日)に伴う街頭啓発キャンペーンが、11月30日に石塚十文字交差点で実施されました。当日は、笠間警察署、笠間地区交通安全協会や町交通安全部推進協議会、常北高校の生徒たちが、通過する車両ドライバーに対し、交通事故ゼロに願いを「米(こめ)」で配布しました。今回の運動の重点目標は、飲酒運転の根絶。皆さん、「飲んだら運転しない」という運転者には飲ませない」を守りましょ

石塚ビックスが優勝

いきいき城里生涯学習講演会



考えよう自分の納める税のこと
ト部直樹(七会中3年)
・城里町教育長賞
鯉渕大樹(常北中3年)
あなたの税明るい
社会の街づくり
・城内町長賞

・税金を納めて作ろう未来の日本

石川裕樹(七会中2年)

・全国納税貯蓄組合連合会長賞

小林由佳(桂中3年)

・明るい未来のために

溝淵恭弘(常北中3年)

・未来看えてくれる税

川村有沙(七会中3年)

・日本の未来を築く税

佐竹大樹(桂中3年)

・未来までの道のり

佐竹大樹(桂中3年)

母子愛育会

子育て支援研修・クリスマス会

11月24日、コミュニケーションセンター城里において、厚生労働省、(財団)母子愛育会、町母子愛育会が主催する「母子保健子育て支援研修会」が開催されました。子育て中の親子や愛育会会員など約250人が参加。絵本翻訳家の松井るり子さんを講師に迎えての「子ども時間を作る仕事」と題した講演と、「ゆめひろば」読み聞かせの会によるピアノやマンドリン演奏にあわせた絵本の読み聞かせなどが行われました。松井さんは、絵本を用いながら「子どもの意識がはつきりする前、字を知る前の、絵を読むことを楽しめる時期を大事にして欲しい」と語りました。

また、12月6日には、母子愛育会クリスマス会が常北保健福祉センターで行われ、約50組の親子がクリスマスリース作りを楽しみました。きれいなリースができたところで、サンタクロースが登場。子どもたちはお菓子のプレゼントを受け取っていました。



講演する松井さん



第23回常澄親善野球大会において、石塚ビックス野球スポーツ少年団に行われた第24回茨城県スポーツ少年団駅伝大会県体育協会主催)にも参加しました。所岳憲くん(石塚小6年)、赤堀壮くん(石塚小5年)、大森一也くん(小松小6年)、高橋真哉くん(七会東小5年)、高橋亮太郎くん(石塚小6年)、高橋力くん(石塚小5年)が力走し、1組38チーム中では、堂々の総合第4位に入賞しました。

講演は、元NHKエグゼクティブアナウンサーの廣瀬久美子さん。「暮らしと仕事(どちらも豊かに欲張り人生)」と題した講演が行われました。この講演会は、生涯学習推進事業の一環で行っているもので、300人近い方の参加がありました。NHKのアナウンサー時代に経験した失敗談にはじまり、「暮らしと仕事の両立には、家庭の中で話しあ事が大切」「男女それぞれが家庭から自立することが、男女それぞれの心地よい生き方につながる」など、言葉の使い方を時おりユーモアも含めて話す廣瀬さんの講演に、参加者らは聴き入っていました。講演に、参加者らは聴き入っていました。



